

# 第142期 中間報告書

2021年4月1日から2021年9月30日まで | 証券コード：1969



## Contents

連結財務ハイライト	1
事業の概況	2
TOPICS	3
連結財務諸表	5
株主還元について	5
会社情報／株式情報	6



## ごあいさつ

株主の皆様には、格別のご高配を賜り、心から厚く御礼申し上げます。

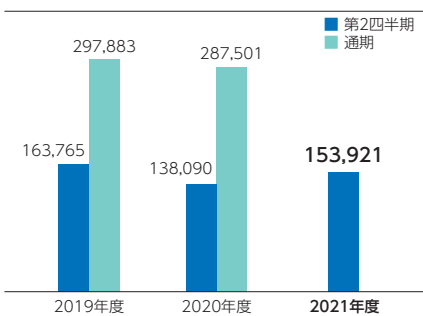
ここに、当社第142期第2四半期累計期間(2021年4月1日から2021年9月30日まで)の概況についてご報告申し上げます。

株主の皆様におかれましては、今後とも当社の発展にご期待いただき、なお一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

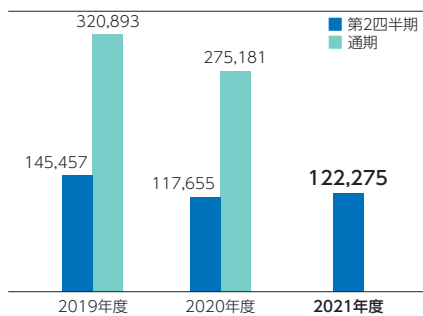
代表取締役社長COO 社長執行役員 **小島 和人**

## 連結財務ハイライト

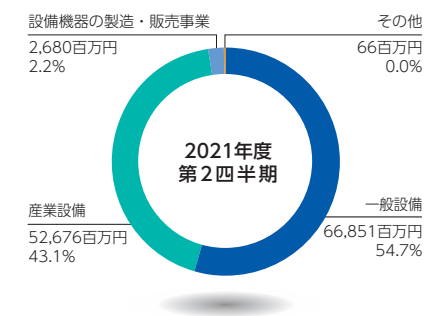
### ■ 受注高 (単位：百万円)



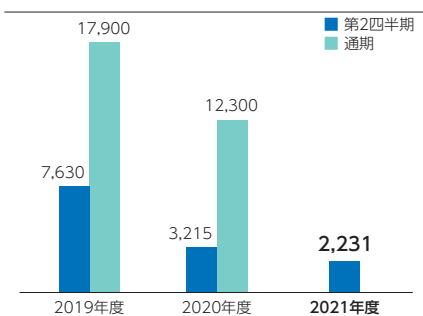
### ■ 売上高 (単位：百万円)



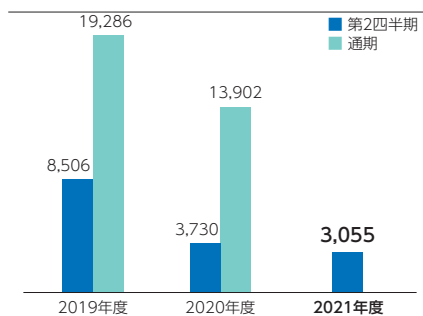
### ■ 売上高構成比



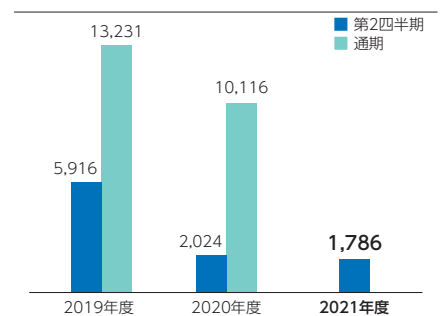
### ■ 営業利益 (単位：百万円)



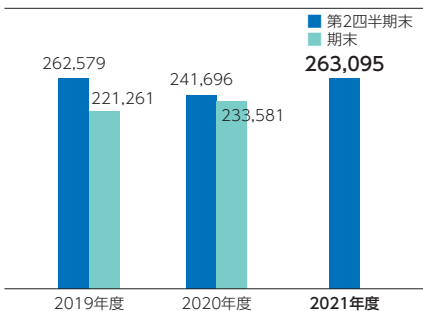
### ■ 経常利益 (単位：百万円)



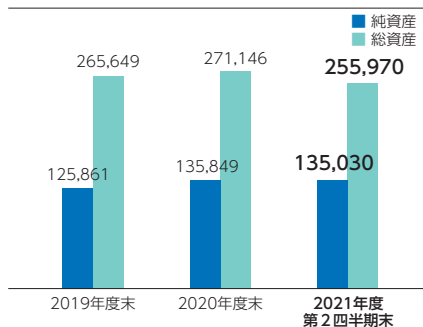
### ■ 親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益 (単位：百万円)



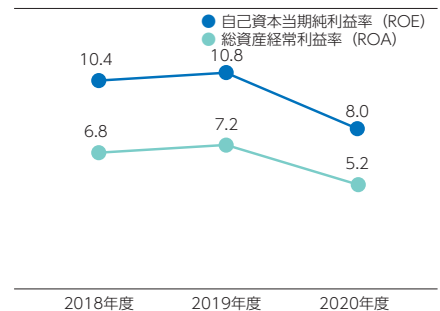
### ■ 繰越高 (単位：百万円)



### ■ 総資産・純資産 (単位：百万円)



### (ご参考) ■ 経営指標の推移 (単位：%)



## 経営理念

1. 最高の品質創りを重点に社業の発展を図り社会に奉仕する
2. 全員の創意を発揮し顧客のニーズに対応した特色ある技術を開発する
3. 人材育成と人間尊重を基本として人の和と品性を高揚する

## 事業の概況

## ■ 概況

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響により依然として厳しい状況にあるなか、感染拡大防止策の効果やワクチン接種率の向上等により、一部では持ち直しの動きが見られます。

建設業界および当社関連の空調業界におきましては、大都市圏を中心とした大型再開発案件が継続するとともに、設備投資についても一部で持ち直しの動きが見えるものの、引き続き国内外の感染症の動向に注視を要し、慎重な事業経営が求められる状況で推移しました。

## ■ 当第2四半期の業績

## 受注高

当第2四半期連結累計期間の受注高は、前年同四半期連結累計期間（以下「前年同四半期」といいます。）を11.5%上回る1,539億円となりました。

一般設備は前年同四半期を7.1%上回る895億円、産業設備は前年同四半期を19.1%上回る611億円となった結果、設備工事事業は前年同四半期を11.7%上回る1,507億円となりました。

設備機器の製造・販売事業等は、前年同四半期を3.8%上回る30億円となりました。

その構成比は、一般設備が58.2%、産業設備が39.8%、設備機器の製造・販売事業等が2.0%であり、海外工事が全体に占める割合は14.9%であります。

## 売上高

当第2四半期連結累計期間の売上高は、一部の工事における工事進捗の遅れ等が生じたものの、前年同四半期を3.9%上回る1,222億円となりました。

一般設備は前年同四半期を3.1%上回る668億円、産業設備は前年同四半期を4.6%上回る526億円となった結果、設備工事事業は前年同四半期を3.8%上回る1,195億円となりました。

設備機器の製造・販売事業等は、前年同四半期を13.7%上回る26億円となりました。

その構成比は、一般設備が54.7%、産業設備が43.1%、設備機器の製造・販売事業等が2.2%であり、海外工事が全体に占める割合は16.0%であります。

## 利益

当第2四半期連結累計期間の利益は、海外子会社において、新型コロナウイルス感染症拡大の影響から労務費ならびに資機材が高騰したことに加え、国内外の一部工事における進捗遅れ等による売上高の減少、また、販売費及び一般管理費の増加等の影響により、営業利益は前年同四半期を30.6%下回る22億円、経常利益は前年同四半期を18.1%下回る30億円、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同四半期比を11.8%下回る17億円となりました。

## 繰越高

繰越高は、前年同四半期連結会計期間末を8.9%上回る2,630億円となりました。

## ■ 通期の見通し

通期業績につきましては、2021年5月14日付け決算短信において発表した予想数値を継続しております。

大型の工場物件ならびに再開発案件の順調な進捗を見込むとともに、施工体制強化と生産性向上に資する取り組みにより、前期比増収増益の見通しとなります。

成長戦略に基づく投資の実行により販管費は増加見込みですが、営業利益以降の利益率は前期水準を見込んでおります。

また、国内外での産業空調への底堅い投資状況や中小規模工事への投資意欲が回復傾向にあり、受注高は前期比で上回る見込みですが、採算性や施工体制を勘案した受注活動を展開してまいります。

## ■ 2022年3月期業績予想(通期)

売上高	3,000億円
営業利益	138億円
経常利益	150億円
親会社株主に帰属する当期純利益	110億円
受注高	2,950億円
繰越高	2,285億円

## 業績のポイント

## 〈連結業績〉

- 国内外の一部工事における工程遅延により、工事進捗が上がり、売上・利益を押し下げ
- 主に海外において、新型コロナウイルス感染症の影響による労務費の増加、資機材高騰により、工事採算が悪化し、各種段階利益を押し下げ
- 売上総利益率は1Qより改善 1Q：10.8% ➡ 累計2Q：11.8%

## 〈事業環境〉

- 半導体・電子デバイス・電池関連を中心とした設備投資が継続
- リニューアルや中小規模工事においては、新型コロナウイルス感染症の影響による計画延期等から徐々に回復傾向

## 「SBT (Science Based Targets) イニシアティブ」の認定を取得 2030年度までの温室効果ガス削減目標を設定

当社は、2030年に向けた温室効果ガス削減目標について、「SBT (Science Based Targets) イニシアティブ」による認定を取得しました。

当社は、これまで空調設備業で培った省エネ技術や熱利用技術を基盤に、環境負荷低減を図る建物の施工や技術開発に取り組んでまいりました。そして、2020年11月に公表しました新中期経営計画「iNnovate on 2023 go beyond!」(2020～2023年度)において、初めて温室効果ガス削減目標を設定しました。今般、本目標が、SBTイニシアティブから、パリ協定が目指す「2℃を十分に下回る目標」の達成に向けた科学的根拠のある数値と認定されました。



SCIENCE  
BASED  
TARGETS

### 温室効果ガス排出量削減目標

Scope 1+2	2030年度までに温室効果ガス排出量を2019年度対比で▲27.5%
Scope 3	2030年度までに温室効果ガス排出量を2019年度対比で▲13.5%

目標達成に向けては、当社事業所での再生可能エネルギー活用、AI・IoTや省エネ技術を活用したリニューアル工事の提案・施工、高い省エネ性能を備えた購買機器の選別等に取り組むとともに、水素やバイオマス等、脱炭素に寄与する環境技術の研究開発を進め、社会実装を目指します。

[詳細はこちらをご覧ください。](#)

[https://www.tte-net.com/topics/2021/pdf/20210401\\_1.pdf](https://www.tte-net.com/topics/2021/pdf/20210401_1.pdf)

## 第48回「環境賞」にて優秀賞を受賞

粘着テープ・印刷工場等を対象とした「クローズドVOC回収システム」を実証

大気汚染源となるVOC大気放出量95%・CO<sub>2</sub>排出量78%減を確認

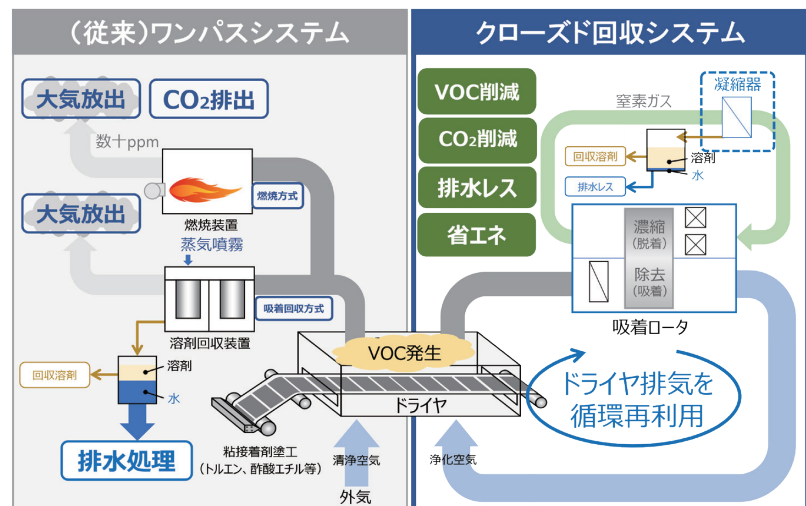
当社は、粘着テープ工場や印刷工場などで使用されるトルエンや酢酸エチルなどの揮発性有機化合物(VOC)を含む排気ガスを、吸着処理したのち製造工程に循環再利用する「クローズドVOC回収システム」を開発し、粘着テープメーカーの株式会社寺岡製作所と共に実証実験を行いました。

この取り組みは、環境保全・環境の質向上へ貢献する技術として評価され、2021年6月22日、第48回「環境賞」(主催：国立環境研究所・日刊工業新聞社、後援：環境省)にて、株式会社寺岡製作所と共同で「優秀賞」を受賞しました。

[詳細はこちらをご覧ください。](#)

[https://www.tte-net.com/topics/2021/pdf/20210604\\_1.pdf](https://www.tte-net.com/topics/2021/pdf/20210604_1.pdf)

### ＜従来VOC処理システムと本システムの比較＞






## 経済産業省 「ゼロエミ・チャレンジ企業」に選定

当社は、2021年10月5日、国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO)のプロジェクト「革新的プラスチック資源循環プロセス技術開発」への参画を通じて、脱炭素化に向けたイノベーションに果敢に挑戦する企業として、経済産業省「ゼロエミ・チャレンジ企業」に選定されました。



 詳細はこちらをご覧ください。

[https://www.tte-net.com/topics/2021/pdf/20211005\\_1.pdf](https://www.tte-net.com/topics/2021/pdf/20211005_1.pdf)

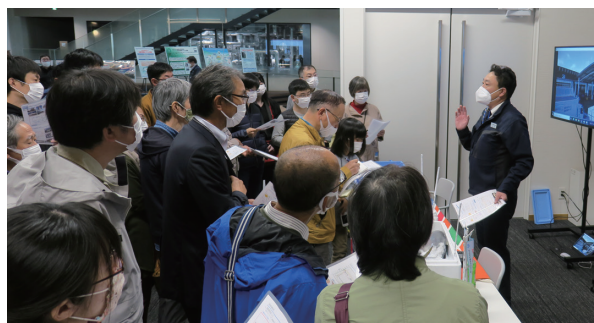
## 株主様向け施設見学会の開催

2021年10月23日、新型コロナウイルス感染症対策を徹底しつつ、株主の皆様にご理解いただくため、2020年3月に完成・オープンした当社の研究開発施設であるイノベーションセンターの見学会を開催いたしました。

当日は多数のご応募の中から、抽選で20組31名の方々にご参加をいただきました。



株主様 ご見学の様子



SISについて説明・体感の様子

イノベーションセンター内の見学に加え、「SIS(スーパーアイスシステム)」、民間月面探査プログラム「HAKUTO-R」の説明、当社の事業内容の紹介と研究開発分野の取組みをご覧いただきました。

株主様に当社事業へのご理解をより深めていただき、当社の経営に対する生のご意見をお伺いできる機会となりました。質疑応答では、株主様の強い関心がかえり活発なやりとりが行われました。今後も、株主様とのコミュニケーションを図れるよう努力してまいります。

### 参加された株主様の声 (アンケートより抜粋)

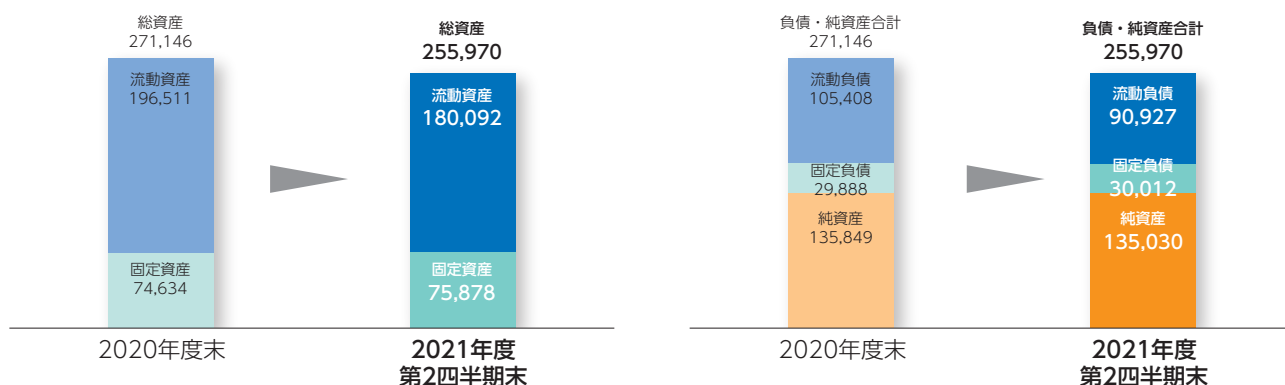
- 将来に向かって、新しい分野に取り組んでいることがわかりました。ありがとうございました。
- 質問や感想に丁寧に答える社長及び社員の姿勢は非常に良かったと思う。



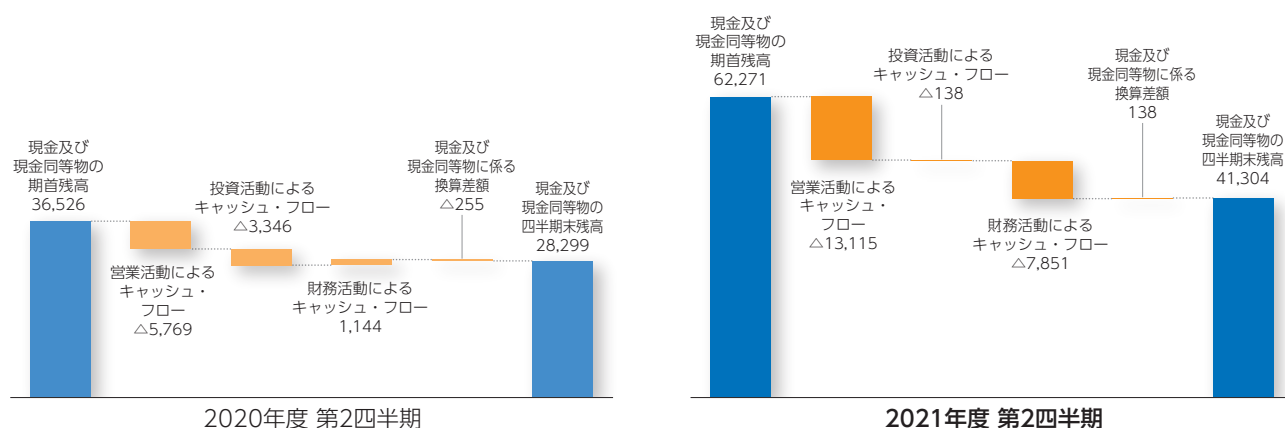
株主様より社長へ質問

## 連結財務諸表

### 資産、負債および純資産の状況 (単位:百万円)



### 連結キャッシュ・フローの状況 (単位:百万円)



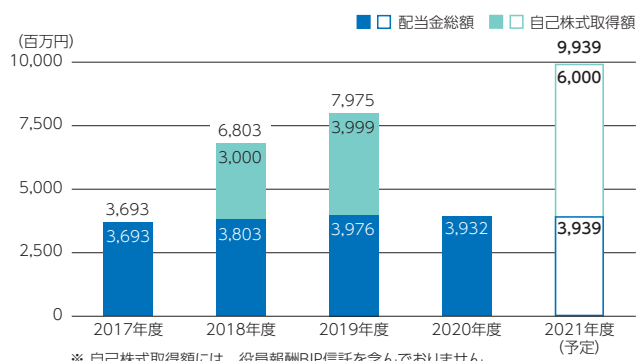
## 株主還元について

経営上の最重要課題の一つと位置づける株主還元は配当を基本とし、現中期経営計画 "iNnovate on 2023 go beyond!" の対象期間中(2020年4月1日~2024年3月31日)は減配を行わず、当社グループの利益成長に応じて配当を増やしていく方針です。

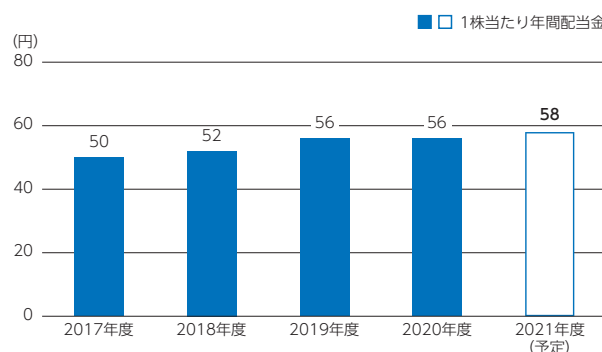
当期における当社の中間配当金につきましては、普通株式1株につき29円とさせていただきます。また、期末配当金につきましても、普通株式1株につき29円とし、年間58円を予定しております。

自己株式の取得につきましては、2021年8月6日に取得金額60億円(株式数400万株)を上限とする自己株式の取得を取締役会にて決議いたしました。中長期的に株主価値および企業価値を高める観点より、財務健全性と資本効率を踏まえつつ、市場環境や資本水準、事業投資機会等を総合的に勘案し機動的に実施してまいります。

### ■ 配当金総額・自己株式取得額の推移



### ■ 配当の推移



## 会社概要

## 社名

高砂熱学工業株式会社  
Takasago Thermal Engineering Co., Ltd.

## 設立

1923年(大正12年)11月16日

## 所在地

〒160-0022  
東京都新宿区新宿六丁目27番30号

## 資本金

13,134百万円

## 従業員数

6,025名(当社 2,160名)

## ホームページ

<https://www.tte-net.com>

## 取締役および監査役

代表取締役会長CEO	大内 厚	
代表取締役社長COO 社長執行役員	小島 和人	経営企画本部管掌 兼 研究開発本部管掌
取締役CFO専務執行役員	原 芳幸	リスク統括室管掌 兼 不動産事業開発部管掌
取締役常務執行役員	神谷 忠史	事業統括本部長 兼 品質・環境・安全担当 兼 技術担当 兼 関係会社担当 兼 営業本部管掌
取締役CDXO 常務執行役員	横手 敏一	コンプライアンス担当 兼 コーポレート本部管掌 兼 DX推進本部管掌
取締役	松永 和夫	
取締役	藤村 潔	
取締役	関 葉子	
取締役	藤原 万喜夫	
取締役	森本 英香	
監査役	山本 幸利	常勤監査役
監査役	近藤 邦弘	常勤監査役
監査役	伊藤 鉄男	
監査役	瀬山 雅博	
監査役	河原 茂晴	

- (注) 1. 取締役の松永和夫氏、藤村潔氏、関葉子氏、藤原万喜夫氏、森本英香氏は、社外取締役であります。  
2. 監査役の伊藤鉄男氏、瀬山雅博氏、河原茂晴氏は、社外監査役であります。  
3. 上記社外取締役5氏および社外監査役3氏は、東京証券取引所の定める独立役員に指定され、届出がなされております。

## 株式情報

(2021年9月30日現在)

## 大株主 (上位10名)

株主名	持株数 (千株)	持株比率 (%)
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	7,031	10.09
日本生命保険相互会社	4,560	6.54
第一生命保険株式会社	4,231	6.07
高砂熱学従業員持株会	3,425	4.91
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	2,977	4.27
高砂共栄会	2,830	4.06
株式会社三菱UFJ銀行	1,439	2.06
STATE STREET BANK AND TRUST COMPANY 505001	1,306	1.87
株式会社みずほ銀行	1,210	1.73
株式会社京王閣	1,016	1.46

- (注) 1. 持株数は、千株未満を切り捨てて表示しております。  
2. 持株比率は、自己株式(601,646株)を控除して計算しております。  
3. 持株比率は、小数点第3位以下を切り捨てて表示しております。  
4. 自己株式には、「役員報酬BIP信託」が保有する当社株式(564,914株)は含まれておりません。  
5. 自己株式には、「株式給付信託(J-ESOP)」が保有する当社株式(285,300株)は含まれておりません。

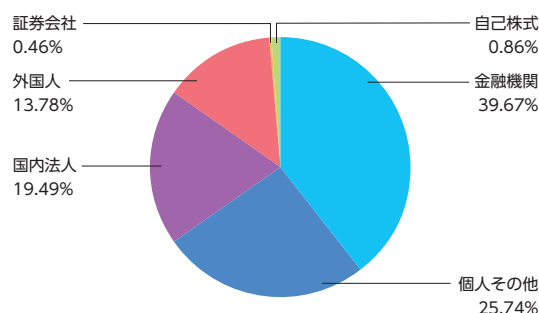
## 株式の状況

発行可能株式総数 200,000,000株

発行済株式の総数 69,637,756株  
(自己株式 601,646株を除く)

株主数 6,682名  
(前事業年度末比 337名減)

## 所有者別株式分布



# INFORMATION

## IR情報メール配信のご案内



最新ニュースリリースやホームページの更新情報などをお届けいたします。  
当社IR情報サイトからご登録いただけますので、ぜひご利用ください。

高砂熱学 IRメール配信

[https://www.tte-net.com/ir/ir\\_mail.html](https://www.tte-net.com/ir/ir_mail.html)

## IRカレンダー



	第1四半期			第2四半期			第3四半期			第4四半期		
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
決算発表		● 期末決算発表			● 第1四半期決算発表			● 第2四半期決算発表			● 第3四半期決算発表	
株主総会		● 招集通知発送				● 定時株主総会開催						
配当基準日							● 中間配当株主確定				● 期末配当株主確定	
有価証券報告書 四半期報告書			● 有価証券報告書発行					● 第2四半期報告書発行			● 第3四半期報告書発行	
株主向け報告書									● 株主向け報告書(中間期)開示			
コーポレートレポート									● コーポレートレポート発行			
株主向けイベント			● 株主アンケート				● 施設見学会					

## 株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月開催
基準日	定時株主総会の議決権・期末配当 3月31日 中間配当 9月30日 その他必要があるときは、あらかじめ公告する一定の日
株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
郵便物送付先 [お問い合わせ先]	〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 電話 0120-232-711 (通話料無料)
単元株式数	100株
公告方法	電子公告により当社ホームページに掲載 <a href="https://www.tte-net.com">https://www.tte-net.com</a> ただし、やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載

### 配当金計算書について

配当金お支払いの際にご送付しております「配当金計算書」は、租税特別措置法の規定に基づく「支払通知書」を兼ねております。確定申告の際は、その添付資料としてご使用いただくことができます。  
ただし、株式数比例配分方式をご選択いただいている株主様につきましては、源泉徴収税額の計算は証券会社等にて行われます。確定申告の際の添付資料につきましては、お取引の証券会社等にご確認をお願い申し上げます。

### 株式に関するお問い合わせ

- ・届出住所等のご変更
- ・配当金の受領方法・振込先のご変更
- ・単元未満株式の買取のご請求

口座を開設されている証券会社まで  
お問い合わせください。

- ・特別口座に関するご照会
- ・郵送物の発送と返戻に関するご照会
- ・支払期間経過後の配当金に関するご照会
- ・その他株式事務に関する一般的なご照会

### 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部まで

お問い合わせください。  
☎ 0120-232-711  
(平日午前9時～午後5時)